

日 程 表

第1日目 7月27日(金)

	講演会場 (Room ABCD)	ポスター会場 (Room K)	各種委員会 (Room J)	懇親会会場 (Room E)
7:00				
8:00				
9:00				
9:15	9:15 ~ 9:20 開会式	9:15 ~ 17:00		
9:20	9:20 ~ 12:00		9:30 ~ 10:30 編集委員会	
	生殖発生発達教育セミナー <small>オーガナイザー：則武 健一、河村 佳徳</small> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出生前診断と我が国の現状 <small>浜之上 はるか (横浜市立大学)</small> 2. 筋・骨格系の発生 <small>武智 正樹 (東京医科歯科大学)</small> 3. 精神発達障害をめぐるエピジェネティクスからみた環境と遺伝子の応答 <small>久保田 健夫 (聖徳大学)</small> 		11:00 ~ 12:00 神経発生毒性学 (DNT) 委員会	
12:00			12:00 ~ 13:00 広報委員会	
12:20	12:20 ~ 13:10 ランチョンセミナー 1: <small>座長：大谷 浩</small>	ポスター掲示		
13:10	「染色体異常の発生メカニズム—ふたつのGトリソミー—」 <small>講師：倉橋 浩樹 (藤田保健衛生大学)</small>			
13:20	13:20 ~ 14:10 特別講演 1: <small>座長：青山 博昭</small>			
14:10	Testing for Developmental Neurotoxicity: International Efforts to Change the Paradigm <small>講師：Dr. Kevin Crofton (R3Fellows, LLC, Durham NC)</small>		14:00 ~ 15:00 将来計画検討委員会	
14:30	14:30 ~ 16:50 ワークショップ 「生殖発生毒性試験の国際標準化」 <small>座長：藤原 道夫、千原 明弘</small> <ol style="list-style-type: none"> 1. 胎児毒性評価。特に胎児致死と形態形成異常誘発用量の判断 <small>西村 有平 (三重大学)</small> 2. ゼブラフィッシュ受精卵品質管理とサリドマイド発生毒性 <small>田中 利男 (三重大学)</small> 3. 代替法の適正確認とは何か <small>小島 肇 (国立医薬品食品衛生研究所)</small> 4. SEND 発生毒性用語の現状と製薬企業との意見交換 <small>保田 昂之 (株式会社 CAC クロア)</small> 		15:30 ~ 16:30 用語委員会	
16:50			16:30 ~ 17:30 学術プログラム委員会	
17:00	<small>座長：</small> 17:00~17:40 坂田ひろみ 17:00~17:30 八田 稔久 17:00~17:40 渡邊 敏明 17:00~17:30 山中美智子 17:30~18:10 夏目 長門 17:30~18:10 要 匡 17:40~18:20 高桑 徹也 17:40~18:20 宇田川 潤	17:00 ~ 18:20 ポスター発表		
18:20				
18:30				18:30 ~ 20:30 懇親会
20:30				

第3日目 7月29日(日)

	講演会場	ポスター会場	委員会
7:00			
8:00			
9:00	9:00～10:00 教育講演 座長：塩田 浩平 形態発生に関わる遺伝子 講師：小崎 健次郎（慶応義塾大学）		
10:00	10:00～11:50 シンポジウム 2 「先天異常症候群と生きる」 座長：吉橋 博史、小宮 貴子 講師： 1. Down 症候群 大橋 博文（埼玉県立小児医療センター 遺伝科） 2. 知ってほしい Angelman 症候群のこと 鮫島希代子（独立行政法人国立病院機構 南九州病院 小児科） 3. Beckwith-Wiedemann 症候群 中村美保子（鹿児島県こども総合療育センター／今村総合病院小児科） 4. Marfan 症候群について 水野 誠司（愛知県心身障害者コロニー中央病院） 5. Rubinstein-Taybi 症候群 小崎 里華（国立成育医療研究センター 遺伝診療科） 6. 軟骨無形成症 岡本 伸彦（大阪母子医療センター 遺伝診療科）		
11:50 12:00	11:50～ 閉会挨拶		
13:00	13:00～16:30 教育セミナー 「汎用薬の催奇形性を考える」 座長：下村 和裕、林 昌洋 講師： 1. 生殖発生毒性試験ガイドライン改正案 真木 一茂（独立行政法人 医薬品医療機器総合機構） 2. 肝炎ウイルス薬 長谷川まゆみ（埼玉医科大学 総合医療センター 薬剤部） 3. コルヒチンの催奇形性を考える 山根 律子（国家公務員 共済組合連合会 虎の門病院 薬剤部） 4. ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害薬 八鍬 奈穂（国立成育医療研究センター 薬剤部） 5. ACE 阻害薬 小林 丈人（日本赤十字社東京都支部 葛飾赤十字産院 薬剤部） 6. 肝炎ウイルス薬、コルヒチン、JAK 阻害薬、ACE 阻害薬の非臨床試験成績 山崎 華子（大鵬薬品工業株式会社 安全性研究所） 7. 最近の添付文書の記載内容および新記載要領 下村 和裕（第一三共株式会社 ワクチン研究所）		
16:30			
17:00			
18:00			